

学校だより

百折不撓

上野原西中学校

上野原西中学校 学校通信

第 12 号

令和 6年 2月 2日 (金)

文責 校長 森 卓弥

TEL 62-3103

令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果からみた本校の生徒は……

令和5年度の「学校評価」の取りまとめ作業を後藤教頭が中心となって進めています。保護者の皆様方のご協力に感謝申し上げます。4月に3年生で実施した「全国学力・学習状況調査」についても、全国、山梨県のデータと比較検討し、考察をまとめています。今年度は、国語、数学、英語、質問紙の4つの調査が行われました。正答率を見ると国語は全国・山梨県の平均値よりも高いポイントを示しています。数学、英語については、ごくわずかではありますが全国・山梨県を上回っています。どの教科においても、全国・山梨県の平均値と同程度以上のポイントとなっています。3年間で積み上げてきた学習の成果が結果として現れていると思います。しかし、細かいところに注目していくと、課題もあります。国語では「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く」、「古典の基本的な仮名遣い」において無回答であったり、誤った解釈をしたりなどの課題があります。また数学では「基本的な計算や式の変形・活用」に課題が見られます。英語では、「自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る力」において課題がありました。ここで現れた課題については、各教科担当で把握しつつ授業の中で意識的に改善を図っています。特に英語については、耳が英語に慣れるように授業の中でも、説明も含めて英語で指導・表現するようにしています。また、生徒質問紙では「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」、「授業で自分の考えを発表する機会では、うまく自分の考えが伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表する」、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている」など多くの質問項目で、全国、山梨県の数値を大きく上回っているものもあります。課題は、「土日など学校が休みの日に1日あたりどのくらいの時間学習していますか」という点で、塾に通うなどして学習することはあっても、自主的な家庭学習時間が30分未満の生徒の割合が高いことや「地域や社会を良くするために何かしてみたいと思いますか」という部分でマイナス傾向の回答が多いことです。今後、担任を中心に学校体制での取組や学校運営協議会を通じて取り組んでいけたらと思っています。是非、ご家庭でも話題に触れご指導のほどよろしくお願いいたします。

1・2年生の授業参観がありました！たくさんの保護者の方々に来校していただきました！！

1月29日(月)1・2年生の授業参観がありました。教室環境のこともあり、1年B組の保護者の方々につきましては、リモートと教室での参観の時間を入れ替えることになり、大変申し訳なく思っております。その後、学年部会があり、その中で、合唱発表会の映像を見ていただきました。今後も可能な限り、直接、生徒たちの活躍を観ていただきたいと思います。保護者の皆様方にとって学校に足を運んでいただくことが、生徒達と保護者の双方にとって励みとなる活動であってほしいと思います。保護者の皆様、授業参観、学年部会へのご参加、誠にありがとうございました。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い致します。